

第66回健康保険軟式野球大会要綱

1. 主催

管工業健康保険組合

2. 協賛

管工業健保共済会

3. 開催期間

令和6年6月8日、9日、15日、16日、23日

(予備日：6月30日、7月7日、21日)

※すべて土曜、日曜日 原則9時30分開始

4. 会場

東京健保組合大宮運動場（大宮けんぽグラウンド）

5. 試合日時

「試合組合せ表」（別紙1-1～1-3）を参照

6. 試合規定

2024年度 公認野球規則に準ずる。

7. 出場規定

- ①ユニホーム・スパイク着用のこと。
ただし、スパイクに替わるものとして運動靴等、審判員が認めたものは着用できる。
- ②試合を行うチームは、試合開始の1時間前までに球場に到着し（試合ができる状態）、速やかに到着の旨を球場大会本部に報告するとともに、試合開始30分前までに組合指定の打順表の提出を完了すること。
- ③出場資格については、試合当日において当組合の被保険者であること。
- ④同一人が、複数チームにわたって選手として登録並びに出場することはできない。
- ⑤登録者以外の出場登録者以外の選手が出場した場合は、その発見と同時に相手方に「勝ち」を与える。
- ⑥その他不正の事実があった場合は出場権利を喪失する。

8. 試合ボール

全日本軟式野球連盟公認ケンコーボールM号球（一般）

9. 試合方法

- ①トーナメント方式（3位決定戦は行わない）とし、7回戦とする。
- ②ベンチは、組み合わせ番号の若いチームを1塁側とする。
- ③試合時間は2時間とし、1時間35分を経過して新しいイニングに入らない。（決勝戦は適用しない）
- ④試合開始時刻に、試合可能な状態に無い場合は不戦敗とする。
- ⑤得点差によるコールドゲームは、5回以降7点差が生じたとき成立する。ただし決勝戦は適用しない。

⑥降雨により試合続行不可能と審判員が認めた時は、試合を終了することがある。日没時における対応については、審判員及び両チームの監督又は主将が協議して決定する。

ただし、5回を終了していない場合は、ノーゲームとし再試合とする。5回を終了した場合は、雨天等コールドゲームとする。(決勝戦は適用しない)

⑦7回で勝敗が決しない場合は、最終回の出場者9人(同一ポジション同士)によりジャンケンで勝敗を決する。

ただし、決勝戦はジャンケンを行わず、同点の場合は延長戦を行う。8回で勝敗が決しない場合は、9回まで行い、9回でも勝敗が決しない場合は次の方法で勝敗を決する。

＜一死満塁とし、三死まで行う。＞

- a. 守備及び攻撃は、最終回の出場選手で行う。
- b. 打者は、チームの希望する打順から攻撃することができる。
- c. 走者は、第一打者の前3名が出塁する。
- d. 1回で決しない場合は、前回終了打者の次の打者から同じ方法で行う。
- e. 投手の交代は、最終回に出場した選手であれば交代できる。
- f. 投手の交代及び希望する打順は審判員に申告する。

⑧3回まで大量の得点差が生じた場合、対戦チームより試合放棄の申し出があった場合は、審判は相手チームの意向を確認の上、試合の終了を決定する。

⑨本大会での指名打者の使用は不可とする。

10. 組合せ

①第1部、第2部、第3部に分け別紙1の組合せによる。

②前大会第2部、第3部のベスト4のチームは上位の部へ昇格し、上位の部から同数のチーム数を下位の部へ降格する。その順位を次のとおりとする。

- a. 前大会に不参加のチーム
- b. 前大会の初戦を棄権したチーム
- c. 前大会にチーム初戦を敗戦したチームの中で、得失点差が多いチーム(コールドを優先する)

ただし、各部のチーム数等のバランスを考慮して、降格するチーム数を調整する場合がある。

11. 表彰

①第1部、第2部、第3部とも3位まで入賞とする。

②優勝チームには優勝旗、優勝杯及び副賞、準優勝チームには準優勝杯及び副賞、3位チームには3位杯及び副賞をそれぞれ授与する。(優勝旗は持ち回り)

③個人賞としてホームラン賞、また準々決勝からの成績により最高殊勲選手賞、最優秀投手賞、首位打者賞、敢闘賞を授与する。

なお、最優秀投手賞及び首位打者賞の発表は、後日、組合ホームページへの掲載により行う。

12. 審判員

外苑審判倶楽部 球審及び塁審 1名

13. 新型コロナウイルス感染症予防対策

次に当てはまる方は、ご参加を控えていただくようご協力をお願いします。

①参加当日に、ご自宅で体温測定を行い、平熱より高い発熱、又は37.5℃以上の発熱がある方。

②風邪症状（咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁、鼻づまり、頭痛等）、関節・筋肉痛、下痢、嘔吐、味覚障害、臭覚障害がある方。

③新型コロナウイルス感染症に感染し、発症日（無症状の場合は検体採取日）の翌日から7日間以内である方。

また、7日目に症状が続いていた場合は、熱が下がり、痰や喉の痛みなどの症状が消失してから24時間経過していない方。

14. その他

①選手登録名簿の変更は、当該チームの初戦開始時までに選手登録名簿写の控えに追加又は変更しサービス推進課まで届け出ること。

当日の変更については、球場大会本部にて該当者の保険証提示の上、届け出ること。

※チームの2戦目以降は登録変更できません。

②抗議

規則の解釈による抗議は、監督並びに主将に限り抗議することができる。

③試合決行の可否（雨天によるグラウンド状況等）

a. 降雨等で試合決行が不明の場合は、東京健保組合大宮運動場（大宮けんぼグラウンド）のホームページに、試合当日の午前6時より可否を掲載する。

※ 試合当日の午前6時に東京健保組合大宮運動場（大宮けんぼグラウンド）のホームページで中止と掲載された場合は、予備日を消化するまで大会日を1日ずつずらし、試合時間及びグラウンド面数の変更を行わないため、大会本部から連絡はいたしませんので、各チーム責任者は必ず、東京健保組合大宮運動場（大宮けんぼグラウンド）のホームページを確認の上、各選手に伝達すること。

b. 大会本部への問合せは、大会開催当日の午前8時から開催当日の全試合終了1時間後までに行うこと。

なお、開催中止日は、大会本部の携帯電話は起動いたしませんので、ご注意ください。

c. 問合せは、チームの登録責任者が行き各選手に伝達すること。

連絡先 ◇大会本部 090(9843)2159

090(6021)9374

開催当日 8時～全試合終了1時間後

◇東京健保組合大宮運動場

<https://www.tokyokenpo.jp>

検索の場合 『大宮けんぽグラウンド』

◇組合事務所 03(3291)4534(直)

平日 9時～17時

- ④組合（大会本部）よりチームの登録責任者への連絡
 - a. 大会開催当日の途中に降雨等で試合ができなくなり、予定している試合を変更する場合。
 - b. 大会本部がチーム登録責任者へ確認が必要な場合。
- ⑤第1部優勝チームは、（一社）東京都総合組合保健施設振興協会主催の総合健保野球大会（日刊スポーツ杯）に、当健保組合の代表チームとして出場できる。
- ⑥バットリングの使用は禁止する。
- ⑦手袋の使用について
 - a. 打撃時の使用は可とする。
 - b. 守備時は、投手以外の使用は可とする。
- ⑧登録背番号は、30以上も可とする。
- ⑨試合日には、選手全員必ず被保険者証（カード）を持参すること。
- ⑩試合結果を組合ホームページに掲載する。
- ⑪安全対策として打者、次打者、走者は、できるだけヘルメットを着用のこと。

※緊急の場合は、チームの責任者が組合事務所、又は球場大会本部に連絡すること。

※大会の様様を機関誌、組合ホームページ等に掲載することがある。差し支えのある方は、その旨申し出ること。